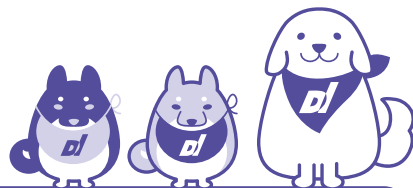


せきや なつみ
関谷 菜摘

担当 ライフサロン 栃木大田原店
お客様係



皆さまこんにちは。気持ちのいい秋風が吹き渡る季節となりましたね。

今回、お題とは少しそれてしまいますが「オススメの外国の絵本」2冊をご紹介します。

1冊目は、フランスの絵本作家トミー・アンゲラーの代表作「すてきな三にんぐみ」です。このお話に出てくる三にんぐみの正体はなんと、恐ろしい泥棒なのです。夜になると3つの武器を持って、お金持ちの馬車を襲い宝をとっていきます。そんなある夜、みなしごの少女ティファニーちゃんに出会います。その出会いが彼らにとって転機となり、いい話なのか、こわい話なのか、わくわくしながら読めること、物語の最後になぜ泥棒なのにすてきなかが描かれている点がオススメの理由です。

2冊目は、とても有名なアメリカ・イタリアの絵本作家レオ・レオニの「スイミー」です。スイミーを読むたびに、仲間と協力すること、自分らしさを活かすこと、怯えているばかりではなく立ち向かっていく勇気を持つことの大切さを思い出させてくれる気がします。

絵本から学べることは意外に多いような気がします。秋の夜長、コーヒー片手に、自分の好きだった絵本を読み返してみたいかがでしょうか。